

新型コロナウイルス発生状況について

2021年 7月 20日
社会福祉法人はるにれの里
理事長 木村 昭一

札幌市自閉症者自立支援センターゆいの入所から、新型コロナウイルス感染者が確認されたため、次の通り経過報告させていただきます。

2021年7月11日、公休の職員が自宅で体調不良となり、翌12日に出勤を止め発熱外来で抗原検査をしたところ、陽性であったと本人及び札幌市保健所から連絡が入りました。直ちに、当該職員が勤務していたエリアは隔離対応を行い、接触者リストを保健所に提出しました。

15日に保健所の指示により入所利用者10名、職員7名のPCR検査を実施した結果、全員陰性でした。

7月24日までは健康観察管理期間となりますので、引き続き保健所と密接に連携し、感染拡大防止対策を講じてまいります。

物理的に影響が無い生活介護（通所）は7月19日から通常営業いたします。

関係の皆様には、ご心配、ご不便をおかけしますが、ご利用の皆様の健康と安全を第一に考え一日も早く通常の生活に戻るよう対応してまいります。

この報告につきましては、個人のプライバシーを配慮しての内容となりますことをご了承ください。